

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や画像のデータ、病理検査の結果を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテなどの情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】 乳癌術前広がり診断における Dual energy CT の有用性

【研究機関】 愛媛大学医学部 肝胆膵・乳腺外科学

【研究責任者】 亀井 義明（肝胆膵・乳腺外科学 講師）

【研究の目的】

現在、乳癌の術前には病変の広がりを評価するためには主に造影MRIを行い、全身の転移の検索には主にPET-CTもしくは造影CTを行なっています。

本研究では、新しい撮影技術により詳細な画像を取得することができるDual energy CTが乳癌の広がり診断に使えるかを評価します。Dual energy CTにて病変の広がりを評価できればMRIを省略できるかもしれません。

本研究では、Dual energy CTと造影MRIの病変の広がりの評価能を比較・検討して、医療現場への還元することを目的としています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2016年11月1日から2020年12月31日までに愛媛大学医学部附属病院で乳癌と診断し手術を行った患者さんのうち、手術の前にDual energy CTおよび造影MRIの両方を行った患者さん。

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

【情報管理責任者】肝胆膵・乳腺外科学 野田 令菜

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部 肝胆膵・乳腺外科学 講師 亀井 義明

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号:089-060-5327(医学部医局)

:089-960-5792(病院2号棟7階病棟)

E-mail:yoshkam@m.ehime-u.ac.jp